

団体名	茨城大学全学教育機構						
事業名	地域住民を交えた留学生支援及び地域の国際理解促進						
実施期間	平成30年9月～平成31年1月						
場 所	茨城大学阿見キャンパス						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	249	10	15	251	25		550名

<実施内容>

本事業では、茨城大学阿見キャンパスで学ぶ外国人留学生・日本人学生と阿見町に住む地域住民の交流を目指して、以下の活動を行いました。

(1) 地域と大学が連携した新入留学生ガイダンスの実施

新入留学生が来日してすぐの9月に、阿見町国際交流協会のメンバーに町の観光名所、ごみの出し方やスーパーの場所など生活に必要な情報を紹介いただきました。その後、留学生・日本人学生・地域住民はシミュレーションゲーム「バーンガ」を通して異文化コミュニケーションを体験し、どのように互いに理解し合えるかを話し合いました。

(2) 留学生が日本人学生及び地域住民に向けて自国の文化を紹介するイベントの開催

インドネシア(11月)、ブルネイ(12月)、タイ(1月)の留学生が日本人学生と地域住民に向けて、自国の文化を紹介しました。文化紹介後は、小グループに分かれてそれぞれの国の料理や飲み物を楽しみながら、さらなる交流を深めました。

(3) 留学生と地域に住む在留外国人に向けた地域住民による日本語講座の開講

10月～1月の毎週水曜日に大学のキャンパス内にて、地域住民のボランティアが留学生に対して日本語の指導を行いました。また、留学生が日本語を学ぶだけでなく、地域住民が英語を学べるよう、11月と12月には、英語で交流をするEnglish Caféを行いました。地域住民と留学生がそれぞれ学習中の言語を使いながら交流することで、言語学習の大変さを改めて知るよい機会となりました。

(4) 留学生と受入ホストファミリーの双方が学び合えるホームステイの実施

留学生と地域住民の交流が深められるよう、11月に2泊3日のホームステイを実施しました。ホームステイには、15の家庭が参加し、19人の留学生を受け入れました。ホームステイ期間中は、一緒に日本料理を作ったり、茨城県内の観光地に行ったりと、それぞれの家庭で交流を楽しみました。

<記録写真>



留学生による文化紹介



English Café

<参加者からのコメント>

フェレナさん(インドネシア)/Verena (Indonesia)

I really enjoyed all the activities because I can experience Japanese culture for real. I got to know some Japanese family through homestay and English cafés. They are really friendly and pleasant, and I hope we can keep our relationship well by sending greetings to each other via email and social medias. I also got to learn Japanese twice a week which is really helpful because the more frequent I learn, the easier I can memorize the Japanese language. In other words, Ibaraki University and Ami International Exchange Association really colored my life in Japan which I'm really thankful of.

ホストファミリー(日本)/Host Family (Japan)

今回私どもは初めて留学生の受け入れをしました。筑波山や牛久大仏等近くの観光地を見学し、さらに生け花、お茶、習字や庭でのバーベキューをやりました。当初は我々夫婦のみでしたが、翌日からは息子夫婦とその子供も加わりました。みんな楽しいひと時を過ごせたと思います。